

治療

非薬物療法にはどのようなものがありますか

回答者 朝田 隆

今のところアルツハイマー病（AD）への根治療法は存在しません。そこで効果的な非薬物療法により薬物療法を補って治療の実効を高める必要があります。両者が相まって初めて多少とも効果が得られると思います。そのような考えに立って非薬物療法を紹介します。

各種の非薬物療法

各種の非薬物療法は表①のように分類されま

すが、それぞれの目的・特長を持っています。そこで非薬物療法を行う上では、どのような症状を標的にするかということが基本になります。一方で様々にある非薬物療法の共通目標は、精神症状や行動異常を緩和し平穏な対人関係と環境作りを計画的かつ合理的に行うことにあると思われまます。これらが実現されるとき、2次に知的機能の改善や介護負担の軽減が期待されるのです。

具体的な手法としては、リアリティオリエンテーション（RO）、回想法、絵画や音楽など芸術療法などが代表的です。その他にペット療法や園芸療法、さらには運動療法なども行われています。

1) リアリティオリエンテーション（RO）

認知機能のなかでもとくに現実見当識を標的とする治療法です。すなわち現在と過去の違いを明確にすること、活動性の向上などをとおし

①非薬物療法における芸術療法の位置づけ

- 1) 行動に焦点
行動療法的アプローチ
- 2) 感情に焦点
支持的精神療法、回想法、バリデーション療法など
- 3) 認知に焦点
リアリティオリエンテーション、技能訓練など
- 4) 刺激に焦点
芸術療法、レクリエーション療法

てこの能力を強化し
ます。

時間・場所・人や
身近な生活情報の提
示をカレンダーや掲
示板などの補助用具
を用いて反復します。
具体的には、「ここ
は何処ですか?」、「
今は何時ですか?」、「
今日の天気は?」
などと問いかけます。
もし患者が誤答した

2) 回想法

回想法には個人で行う方法と数人のグループ
になって行うものとありますが、多くの場合は
後者です。具体的な話題としては、休日のおこ
し方、皇室、戦争中の思い出、学校時代の思い
出、趣味、職業、家族などが代表的です。また
言語的な刺激ばかりでなく、五感を刺激する
様々な事物が用いられます。例えば写真、ビデ
オ、音楽そして遊び道具などが好まれます。あ
るいは千人針など縫い物のような昔から慣れ親
しんだ作業や行為でもよいでしょう。というの
はアルツハイマー病ではかなり進行した段階で
も手続き記憶は残存します。慣れ親しんだ作業
・行為はこの手続き記憶そのものだからです。

1回のセッションにかける時間は、30〜60分
としたものが多く、頻度については、普通週に1
度とされます。治療者に求められるのは、「聞き
手」として機能しながら同時に能動的に参加
者に働きかけることです。つまり参加を促し、

なら、正答を示します。こうした方法により現
実見当識の基礎を作ろうとするものです。この
ROに對しての評価には、肯定的なものと否定
的なものとがあつて、必ずしも定まっていませ
ん。

②蕪のパステル画



く、カラオケの程度からミニオーケストラまで様々です。

美術療法についてもその内容は多岐にわたります。しかし単なる「お絵描き」では情緒面はともかく認知面に対する効果は期待し難いようです。認知への効果を期待してわれわれは独自の美術療法を実践してきました。その一例が蕪のパステル画という作品です(図②)。そこでの経験からは、自分の中にある既成概念を表出するのではなく、描画をとおして虚心に対象を観察する眼を養うことが重要と考えています。これが可能になれば多少とも認知面への効果も期待されます。

(筑波大学臨床医学系 教授 精神医学)

記憶を刺激する手段を巧く活用すること、さらに話が長引けば制限することもあるでしょう。効果については、見当識など認知機能に有効とした報告は少ないですが、社会・心理的な次元での効果は期待できそうです。

3) 芸術療法(音楽療法、美術療法など)

欧米ではこれは感覚刺激療法と位置づけられています。とくに音楽療法と称した活動は幅広